

2019年度

後 期

2019年11月～
2020年2月

病院中堅職員育成研修 のご案内

日本病院会では、病院経営の質向上に寄与できる次世代を担う中堅職員の育成を目的に、「経営感覚の養成」・「多職種混合」を特色とした「病院中堅職員育成研修」を開催しております。本研修は、「人事・労務管理コース」・「経営管理コース」・「財務・会計コース」・「医事管理コース」・「薬剤部門管理コース」・「医療技術部門管理コース」の6コースを設定し、病院経営の一翼を担う人材を育成します。

令和元（2019）年度後期のスケジュールを後掲のとおりご案内申し上げます。つきまして、関係者のご派遣につきまして格段のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

一般社団法人日本病院会 会長 相澤 孝夫
病院経営の質推進委員会 委員長 牧野 憲一

開催概要

◇目 的：良質な病院を永続的に維持発展させるため、経営の質向上に寄与できる次世代を担う中堅職員の育成を目的とする。

①人事・労務管理コース	2020年 2月28日（金）・29日（土）
②経営管理コース	2020年 2月 1日（土）・ 2日（日）
③財務・会計コース	2019年 12月 5日（木）・ 6日（金）
④医事管理コース （ベーシックコース）	2019年 11月29日（金）・30日（土）
⑤薬剤部門管理コース	2020年 2月14日（金）・15日（土）
⑥医療技術部門管理コース	2019年 11月 1日（金）・ 2日（土）

※コース毎に2日間履修した方へ、一般社団法人日本病院会の修了証を発行いたします。

主 催	一般社団法人日本病院会
会 場	一般社団法人日本病院会 2Fセミナールームまたは3F会議室 住所：東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル TEL:03-3265-1281
参加対象	病院の経営管理職（医師、看護師、薬剤師、メディカルスタッフ等） 次世代の経営を担う中堅職員の方
定 員	各コース80名（先着順とさせていただきますのでご了承ください。）
参加費 （2日間）	- 日本病院会会員 1名 30,000円（税込） ※会員は、http://www.hospital.or.jp/shibu_kaiin/member.htmlでご確認いただけます。 - 会員以外 1名 50,000円（税込） ※当日配付の資料代を含みます。ご欠席の場合は資料の発送にてかえさせていただきます。 ※昼食費は含まれませんのでご了承ください。

お問い合わせ
はこちら

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル
日本病院会 病院中堅職員育成研修 担当
電話：03-3265-1281 FAX：03-3265-1282 E-mail：info@jha-e.com

コース案内

※詳細は病院中堅職員育成研修ウェブサイト (<http://www.jha-e.com/moc/>) でご確認ください。
※講師・プログラム等は都合により変更になることがありますので、あらかじめご承知をお願いします。

①人事・労務管理コース

2020年 2月28日(金)・29日(土)

10:00-17:00/9:00-16:00

病院の人事・労務管理の特色を理解し実務に役立つ知識とノウハウの習得を目的とする。法規に沿った基本的な労務管理の知識から、医師、看護師を始めとする専門職が多い、様々な勤務体系が混在する等の病院独自の事情を踏まえた人事・労務管理について修得する。また、人材確保、教育、賃金、福利厚生といった病院に発生する具体的な事例を紹介しながら実務に役立つ能力の習得を図る。

〔第1日目〕

10:00-13:00 「人事と組織マネジメント

(グループディスカッション含む)」

※名刺を持参してください。

講師：相馬 敏克(元岩手県立中部病院 事務局長)

14:00-17:00 「人材確保と人材育成」

講師：佐合 茂樹(木沢記念病院 病院長補佐・事務長)

〔第2日目〕

9:00-12:00 「労務管理の重点ポイント」

※可能であれば勤務先の就業規則を持参してください。

講師：渡辺 明良(聖路加国際大学 法人事務局長)

13:00-16:00 「人事評価の手法と実際」

講師：朝見 浩一(上尾中央医科グループ協議会

経営管理本部 医療事業部 病院管理室室長)

②経営管理コース

2020年 2月 1日(土)・2日(日)

10:00-17:00/9:00-16:00

激しく移り変わる外部環境に対して、われわれの組織自体も変わらなければならない。それには組織自体の理解と組織変革の方向性の理解が必要で、さらに組織のマネジメントが重要である。すなわち、①組織が成り立ち、かつ存続していくために必要な要件の理解(組織管理)。②組織の方向性と事業内容の正しい選択と実践への理解(経営戦略、経営計画)③それらを実行する人材の育成、組織デザインおよび実践の評価等(人的資源管理、組織構造)の理解などである。以上のように、本講座は病院組織の構造を理解し、さらに時代に適応した組織への変革を可能にする知識と行動の習得をねらいとする。

〔第1日目〕

10:00-13:00 「組織目標立案と実践のマネジメント」

14:00-17:00 ・組織デザインの要素

・組織目標と管理プロセス・まとめ

講師：渡辺 明良(聖路加国際大学 法人事務局長)

〔第2日目〕

9:00-12:00 「組織とその変革－基礎編」

13:00-16:00 「組織とその変革－実践編」

講師：正木 義博(済生会支部神奈川県済生会 支部長)

③財務・会計コース

2019年 12月 5日(木)・6日(金)

10:00-17:00/9:00-16:00

病院会計の特徴を踏まえて、基礎から実務そして分析方法までを修得することにより現実の病院経営マネジメントに有用な能力を育成し、事業計画の立案・実施、予算策定と目標管理、日常業務における経営指標の評価や損益及び原価分析に対応できる病院経営人材の育成を目的とする。特に病院経営における財務の視点、財務諸表の読み方、財務状況の分析といった具体的な手法を修得する。

〔第1日目〕

10:00-13:00 「経済・財務の視点と会計」

14:00-17:00 「経営指標とその分析・評価」

講師：石井 孝宜(石井公認会計士事務所 所長)

〔第2日目〕

9:00-12:00 「管理会計と財務管理」

13:00-16:00 「個別の業務管理」

講師：石尾 肇(石尾公認会計士事務所 所長)

④ 医事管理コース ベーシックコース

2019年 11月29日（金）・30日（土）

10:00-17:00/9:00-16:00

受講対象（目安）：医事経験5年までの方、基礎を学びたい方
※初めて受講する方はベーシックコースから参加いただくことをお勧めします。

病院の医事管理における体系的な基礎知識の習得から医事統計に至る実務に役立つ知識とノウハウの習得を目的として、保険請求や医事関連法規に関する講義をはじめ、レセプト実務演習、課題別演習を行う。ベーシックコースでは、医事業務に必要な保険診療に関する基本的な知識の理解を中心に、アドバンスコースでは、医事課長を目指す人材、リーダーを対象に、医事管理を行うための最新の必須知識の理解と課題別演習を通して、医事業務の実践能力の向上を目指す。

- ベーシックコース（初級編）：受講対象：医事経験5年までの方、内容：「医療保険制度と保険請求の基礎」
※医事経験5年以上の方でも、基礎から学びたい方は受講いただけます。
- アドバンスコース（中級編）：受講対象：医事経験5年以上の方、内容：応用編「医事業務管理と問題解決」
※アドバンスコースは、通常、前期4～9月に開催予定です。

〔第1日目〕

- 10:00-10:30 「オリエンテーション（グループごとの自己紹介）」※名刺を持参してください。
- 10:30-12:00 「医事業務とは（初級編）」
講師：永易 卓（わかさ竜間リハビリテーション病院 理事・局長）
- 13:00-14:30 「医事関連法規（医療法、医師法、健康保険法等）」
講師：町田 洋治（東京都済生会中央病院 医事課・医事企画室・診療支援課 課長）
- 14:40-17:00 「医事実践講座 ～グループディスカッション～」
※「点数表と電卓」を持参してください。

〔第2日目〕

- 9:00-10:30 「保険診療（社会保障制度と医療保険制度）」
講師：江原 正恭（社会医療法人社団三思会 理事・総研室長）
- 10:40-12:10 「医事統計（初級編）」
講師：持田 勇治（済生会保健・医療・福祉総合研究所 上席研究員）
- 13:10-14:40 「保険請求（診療報酬制度のポイント）」
講師：櫻井 雅彦（元 三井記念病院医師支援部兼 医療安全管理部シニアマネージャー）
- 14:50-16:00 「医事実践講座 ～グループディスカッション発表～」

⑤ 薬剤部門管理コース

2020年 2月14日（金）・15日（土）

10:00-17:30/9:00-16:20

昨今の厳しい医療環境を克服していくためには、病院薬剤師も病院経営に深く関わっていく必要がある。そのために、薬剤師としての役務である「医薬品の品質管理」・「調剤業務」・「調剤指導」・「注射薬調整業務」・「専門薬剤師業務」・「救命救急業務」・「チーム医療」・「薬歴管理」・「医薬品安全情報管理」・「病棟での薬物療法全般業務」・「薬剤師外来業務」・「疑義照会とプレアボイド」などの理解はもとより、「病院経営の基礎知識」・「保険請求業務の理解」・「管理職が心得るべき労務管理」など病院運用に必要な知識を修得し、進展する病院医療の変化に対応して病院経営の一翼を担う存在にならなければならない。この研修は、病院薬剤師が病院経営の重要なキーパーソンとなるための研修である。

※本コースは、次の認定対象研修を実施する研修会として登録されています。2日間の履修でいずれか一方の単位を取得できます。

- ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度（一般社団法人日本病院薬剤師会）・・・7.5単位
- ・研修認定薬剤師制度（公益社団法人日本薬剤師研修センター）・・・6単位 ⇒研修時に、薬剤師免許番号の提示が必要です。

〔第1日目〕

- 10:00-11:00 「病院薬剤師への期待」
講師：牧野 憲一（旭川赤十字病院 院長）
- 11:10-12:40 「病棟における薬剤師の業務」
講師：林 昌洋（日本病院薬剤師会 副会長、
虎の門病院 薬剤部長、治験事務局 局長）
- 13:40-15:10 「病院経営管理の基礎」
講師：中山 和則（筑波メディカルセンター病院 副院長兼事務部長）
- 15:20-17:30 「病院薬剤師として理解してほしい事（グループディスカッション含む）」※名刺を持参してください。
講師：眞鍋 伸次（KKR高松病院 薬局長）
今福 康人（倉敷中央病院 総務部部長）

〔第2日目〕

- 9:00-10:30 「医療安全における薬剤師の役割」
講師：土屋 文人（医薬品安全使用調査研究機構 設立準備室室長）
- 10:40-12:10 「安全性情報の活用について」
講師：折井 孝男（河北総合病院 薬剤部薬剤部長）
- 13:10-14:40 「診療報酬請求業務」
講師：持田 勇治（済生会保健・医療・福祉総合研究所 上席研究員）
- 14:50-16:20 「薬剤部門における人事・労務管理」
講師：原口 博（武蔵野赤十字病院 事務部長）

ご注意：別紙の薬剤部門管理コースについてのお知らせ（重要）をお読みください。

⑥医療技術部門管理コース

2019年 11月 1日(金)・2日(土)

10:00-17:00/9:00-16:20

医療技術部門管理者においては、自部門・部署の管理はもちろんのこと、病院経営にも深く関与していかなければならない。しかし、自身の職能に関する技術・知識の習得には積極的であるが、病院経営や組織論、医療安全、管理職として必要な人事労務管理などについては、勉強がおろそかになりがちである。この研修はそれらを網羅した内容となっているため、これらを習得し部門の質を高め、病院経営の一端を担える人材を育成することが目的である。

〔第1日目〕

10:00-10:30 「医療技術部門への期待」

講師：仙賀 裕（茅ヶ崎市立病院 名誉院長）

10:35-11:20 「各部門の経営戦略（1）診療技術部門」

講師：飯村 秀樹（筑波メディカルセンター 診療技術部門長）

11:30-12:15 「各部門の経営戦略（2）臨床検査部門」

講師：横山 一紀（横浜市東部病院 臨床検査部部長）

13:15-14:00 「各部門の経営戦略（3）放射線部門」

講師：石川 英男（聖隷佐倉市民病院

執行役員・事務長）

14:05-14:50 「各部門の経営戦略（4）リハビリテーション部門」

講師：櫻田 義樹（岩手県立中央病院

リハビリテーション技師長）

15:00-17:00 「グループディスカッション（ケーススタディ）」

※名刺を持参してください。

〔第2日目〕

9:00-11:00 「グループディスカッション

（ケーススタディ）発表」

11:10-12:10 「医療安全の取組」

講師：井戸 靖司（社会医療法人厚生会

医療技術部統括部長）

13:10-14:40 「病院経営・運営方針の考え方」

講師：池田 隆一（社会医療法人財団慈泉会医療連携センター長・相澤東病院 事務長）

14:50-16:20 「管理職として心得ておきたい職場の

人事・労務管理」

講師：原口 博（武蔵野赤十字病院 事務部長）

お申込み方法・お問合せ

①ウェブサイトからのお申込み (<http://www.jha-e.com/moc/>)

②FAXでのお申込み 申込用紙を F A X (03-3265-1282)

<注意事項>

※折り返し「申込み完了確認メール（またはFAX）」をお送りしますのでご確認のうえ参加費をお振込みください。

※① ② とともに、指定口座に参加費をお振込みいただくことで申込が完了します。

※参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。お振込み後のキャンセルは資料をもってかえさせていただきます。

一般社団法人日本病院会 学術研修課 病院中堅職員育成研修担当

TEL 03-3265-1281 E-mail info@jha-e.com

会場アクセス



- 半蔵門駅 5番出口より徒歩約6分
- 市ヶ谷駅 A3出口より徒歩約8分
- 麹町駅 6番出口より徒歩約8分
- 四ツ谷駅より 徒歩約13分

会 場：一般社団法人日本病院会
2Fセミナールームまたは3F会議室

住 所：東京都千代田区三番町9-15
ホスピタルプラザビル
電話：03-3265-1281

アクセスマップ：

http://www.hospital.or.jp/access_map/

薬剤部門管理コースについてのお知らせ（重要）

日本薬剤師研修センターからの通達

研修会受講者名簿の整備と提出並びに研修受講単位シールの管理について

このたび、研修認定薬剤師の申請に必要な研修受講シールに関する不正行為があり、厚生労働省からの指示に基づき日本薬剤師研修センターより、研修会受講者名簿御整備及びその提出並びに研修受講シールの管理について通達がありました。つきましては、日本薬剤師研修センターの受講シールを希望される場合は、研修参加にあたって下記の点にご留意ください。

◆単位シールについて

単位シールに通し番号が付けられます。

◆日本薬剤師研修センターへ受講者名簿の提出について

研修会実施に際し、氏名・薬剤師免許番号・単位シール番号（通し番号）・単位数を含む受講者名簿を日本薬剤師研修センターに提出いたします。

＊受講者名簿に記載された個人情報、法律に基づき開示が義務付けられているなどの特別の事情がない限り、本人の承諾なしに第三者に開示・提供することはありません。（公益財団法人日本薬剤師研修センターより）

◆薬剤師免許番号の提示について

研修当日単位シールを受け取る際、薬剤師免許番号の提示が必要です。必ず薬剤師免許番号がわかるもの（薬剤師免許の写し・画像等）を研修会場にお持ちください。番号が確認できない場合、単位シールをお渡しできません。なお、受講シールが不要な方は持参する必要はありません。

※詳細については、下記URLより日本薬剤師研修センター「研修認定薬剤師制度に関するお知らせ」をご覧ください。

<http://www.jpec.or.jp/nintei/kenshunintei/index.html>

以上

①人事・労務管理 コース

実務に役立ちそうな内容も多く、大変為になりました。ケーススタディを通して他病院の方々と意見交換できたことも有益でした。

講師の先生方の病院の事例などを交えた内容もあり、とても参考になりました。法律の理解であいまいだった部分などを再確認出来、勉強になりました。

人事・労務担当者が実務で困る、難しい事柄を具体的に且つ体系的に解説していただき、とても参考になりました。また、これから考えていくべき話題の指摘も参考になりました。

病院での実務経験のある先生の組織論ほど分かりやすいものはないと思います。今後継続スタッフを受講させますのでよろしくお願いします。

大変参考になるとともに、事務職にとってとても勇気づけられました。もっと話を聞きたかったです。帰って伝達するとともに、この講義は他者にも薦めたいです。

当院においても試行してみるべき事例が多々あり、非常に有用な内容でした。また、自身の知識不足もあり、他病院との方とのコミュニケーションの機会を頂いたことは良い刺激となりました。

②経営管理 コース

③医事管理 コース

参加前に想像していた研修とは違い、非常に友好的で楽しかったです。講師の方々もそのような雰囲気づくりをして下さり、大変勉強になりました。

グループワークのレセプト課題は、とても苦労しましたが、当日はすごく勉強になりました。他の医療機関さんと請求方法などの情報交換が出来て、よかったです。

県外の方、規模の違う病院、診療科の違う病院の方とのグループワークがとても刺激的でした。課題以外の日頃の悩みや査定についての対応など様々な意見考えがあり、大変参考になりました。

会計制度だけでなく、医療・介護分野全体の政策や動向、それを取りまく日本経済全体の動きもまじえての講義だったので、より具体的に、リアルに病院の財務について考えることができました。

単に財務会計の話だけでなく診療報酬改定の推移やその改訂から受ける影響が病院の規模や開設主体によって異なることが分かり大変勉強になりました。

日本のトップランナーの講師の方から直々にレクチャー頂く機会を頂き感激しています。トレンドの情報を交えた講義はかなりの迫力で、いかに置かれている環境がシリアスな状況であるかを痛感しました。また機会を与えて頂けるのであれば、引き続き受講したいと思いました。

④財務・会計 コース

⑤薬剤部門管理 コース

明日からの業務改善のポイント、今後の薬局方針作成に活用できる研修でした。

大変多くの事を学ばせて頂きました。普段、薬剤師や医師の話はよく聞く機会があるので、事務方の貴重な話が聞けてとても参考になりました。

病院薬剤部の向かう方向性を自分ひとりで知るには限界があるので、このような形で教えて頂けるのは大変貴重な機会となりました。全国区で同一規模の病院が考えている事をディスカッションできるのも嬉しいです。また参加させて頂きたいと思います。

経営に関してあまり興味がありませんでしたが、先生方の説明が分かりやすく、わかりにくかった経営戦略の糸口が見えてきた気がします。

リハビリテーション部門が追加されたので参加しました。今後リハスタッフの参加がどんどん増えてくると思います。今後も継続をお願いします。

今まで管理業務に対して「技術部門が頑張っても病院全体であまり変わらないでしょ」と思っていたのですが、先生方の話を聞いてやることはたくさんあるし、やれば変わっていくのだと思うことができ、参加してよかったなと思いました。

⑥医療技術部門管理 コース

病院中堅職員育成研修 参加申込書
FAX: 03-3265-1282

- ・病院中堅職員育成研修申込みサイト（<http://www.jha-e.com/moc/>）よりご確認・お申込みいただくか、この申込書を郵送またはFAXにてお送りください。（2名以上ご参加の場合はコピーしてご利用ください）
- ・この申込書でお申込みの場合、E-mail または FAX にて受理通知をご送付いたします。一週間以内に受理通知が届かない場合は必ず事務局宛てにご連絡ください。

申込日：令和 年 月 日

「個人情報等の取扱いに関して」に同意いただけましたら、「同意する」にチェックしてください。チェックがない場合は申込できません。	
☐ 同意する	
■ 参加コース名 必ずご記入ください	
■ 開催期日	年 月 日 () ・ 月 日 ()

ふりがな				性 別	男性 ・ 女性
参加者氏名				年 齢	
法 人 名				開設主体	
勤務先名				病 床 数	
区 分	慢性期 ・ 急性期 ・ ケアミックス ・ その他	DPC 区分	DPC 対象病院 ・ DPC 準備病院 ・ その他		
役 職				現在の役職年数【	年】
所 属				現在の所属年数【	年】
経 験	・ 現施設の勤務年数【 年】 ・ 通算就労年数【 年】				
資 格	該当する方は✓をお願いします。□医師 □看護師 □薬剤師 □その他医療職()				
連 絡 先 (いずれかを記入してください。)	□自宅	住 所	〒		
		電 話		F A X	
	□勤務先	E-mail	@		
		※当日のご案内やコースによっては添付ファイル等を送りますので、E-mail アドレスを必ずご記入ください。			
種 別	□会員病院職員		※会員病院については、下記ウェブサイトにてご確認ください。 http://www.hospital.or.jp/shibu_kaiin/member.html		
	□会員外				

【個人情報等の取扱いについて】

日本病院会主催 病院中堅職員育成研修におきまして、下記によりあなたの肖像（受講風景等の画像）ならびに個人情報を利用させていただきたく、内容をご確認のうえ、ご承諾いただきますようお願いいたします。なお、写真等の掲載および個人情報の取扱いについては、肖像権並びに個人情報保護の観点から本会として万全の措置を取らせていただきます。

記

1. 個人情報の利用目的について
肖像並びに個人情報の使用について日本病院会は、受講者からご提示いただいた名前、住所、電話番号、性別その他の受講者個人に関わる情報（以下「個人情報等」）を、日本病院会 病院中堅職員育成研修に関する受講者への連絡、受講者管理、研修会における受講者間の親睦を目的として配布する参加者名簿の作成、修了証の作成に利用させていただき、受講者の承諾なく、他の目的には利用いたしません。
2. 個人情報の委託について
日本病院会は、病院中堅職員育成研修開催に伴いお預かりした個人情報等を、以下のいずれかに該当する場合を除き、取り扱いを委託することはありません。
 - ・連絡物の発送を宅配業者に委託する場合
3. 個人情報の提供の任意性について
個人情報の提供がされない場合、受講することが出来ません。
4. 個人情報の開示等について
日本病院会は、個人情報等の開示、変更、削除の求めがあった場合には、受講者ご本人であることを確認させていただいたうえで、すみやかに対応いたします。また、入講後は、個人情報等を含む受講申込書類一式は原則、返却いたしません。〈個人情報保護管理者〉